

「基礎学力の定着のために学校と家庭を結びITの活用」

具志川市立天願小学校
教諭 幸喜徹

1 目標

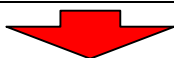
小学校におけるITの有効活用を図り、児童の基礎的・基本的事項の定着や情報リテラシーの向上をめざす。

2 仮説

小学校の教育活動全般において、ITを有効に活用すれば、児童は主体的にコンピュータに慣れ親しみ、基礎的・基本的事項の定着を図る手立てとなるであろう。

3 授業実践（勝連町立津堅小学校にて）

	学 習 名	テーマ	交流相手	活用ソフト
1	3校交流学习（総合）	地域の環境について	美東小、馬天小	CU・SeeMe
2	2校交流学习（総合）	互いの地域を紹介しよう	勝連小	CU・SeeMe
3	2校交流学习（総合）	互いの地域を紹介しよう	赤道小	Web メッセージャー
4	へき地における遠隔学習	家庭学習の定着をめざして	教師宅	Web メッセージャー



- ① 家庭学習（遠隔学習）による「基礎的・基本的事項の定着」
- ② 中・大規模校との交流学习による「コミュニケーションの能力の育成」
- ③ パソコンの教室配備等による「コンピュータの操作・活用能力の育成」

4 ITの有効活用 「いつでも・どこでも・だれでも」

- (1) PCの教室配備 (2) 校内LANの構築 (3) その他の機器整備

5 今後の展望（学校・家庭間、双方向通信の可能性）

- (1) 家庭学習の定着をめざした工夫活用 * 宿題等のメールでの送受信
- (2) 不登校児童の学習の保障 * 学校・家庭間学習
- (3) 他校との気軽な交流学习 * 県内外、学校間交流



6 今後の課題

- (1) セキュリティ対策 * IT安全管理マニュアル等の活用
- (2) PC環境の充実 * PC室以外への配備
- (3) 校内LANの構築 * 職員研修の実施
- (4) 情報教育の継続的推進 * 人材の開発

